カレンダー表示
L-TOOL Calendar (ver 1.4)
取扱説明書

Little Net　　http://l-tool.net/

- 2014年03月31日版 -

【目次】

■1. 概要

このWEBツールは、カレンダー用javascriptおよびphpスクリプトです。
カレンダーの管理機能はphp5以上用のphpスクリプトです。

尚、サーバーで使用できるphpのタイプ(モジュール版/CGI版)により、アップロード不要なファイルがあります。

モジュール版 phpの場合	●使用できるphpがモジュール版（拡張子 .php）の場合は、下記のCGI版用の phpはアップロード不要です。（さくらインターネットのスタンダード等） …/readme.txt ----------------- アップロード不要(概要説明) …/example.html --------------- アップロード不要(設置例HTML) …/admin.php …/admin.cgi ------------------ アップロード不要(CGI版用のphp) （上記赤字以外は全てアップロード）
CGI版 phpの場合	●使用できるphpがCGI版（拡張子 .cgi）の場合は、下記のモジュール版用の phpはアップロード不要です。（XREAのコアサーバー等） …/readme.txt ------------------ アップロード不要(概要説明) …/example.html ---------------- アップロード不要(設置例HTML) …/admin.php ------------------ アップロード不要(モジュール版用のphp) …/admin.cgi （上記赤字以外は全てアップロード） ※CGI版の場合、サーバーによっては上記admin.cgi の先頭行のphpパス （#!/usr/local/bin/php）が違う場合があります。この場合はこのパスを サーバーの環境に合わせて変更して下さい。

■2. サーバーへの設置

このWEBツールは、WEBサーバーがApacheでphpを利用できるサーバー向けに制作されています。
サーバーへの設置は以下を参照してください。

【1】解凍後、フォルダー内の内容をそのままサーバーの適当なフォルダーにアップロードします。

```
例）  admin.php (.cgi)  ---> (設置フォルダー)/admin.php (.cgi)
      ltcalendar/       ---> (設置フォルダー)/ltcalendar/
      wbcal/            ---> (設置フォルダー)/wbcal/
```

CGI版phpを使用する場合、サーバーによっては各admin.cgi（admin.cgi, wbcal/base/admin.cgi, wbcal/calset01/admin.cgi）の先頭行のPHPパス（#!/usr/local/bin/php）が違う場合があります。この場合はこのパスをサーバーに合わせて変更して下さい。

【2】サーバー設置時の各フォルダー・ファイルの属性（＝パーミッション）は以下（）内の通りです。

```
（設置フォルダー）------------（設置はphp設置可能な場所なら自由に可能）
  ├ admin.php(.cgi) -------- (0755) 管理機能ジャンプ用PHP
  ├ ltcalendar/ ------------ (07xx) カレンダー表示Javascript用フォルダー【※１】
  │  ├ ltcalendar.js ------ (0644) カレンダー表示Javascript
  │  ├ ltcalendar.css ----- (0644) カレンダー用CSS
  │  └ calset01.txt ------- (06xx) カレンダー設定データ【※１】
  └ wbcal/ ----------------- (07xx) システムフォルダー【※１】
      ├ calset01/ ---------- (07xx) カレンダー設定機能用フォルダー【※１】
      │  ├ admin.php(.cgi)-- (0755) カレンダー設定機能メインPHP
      │  ├ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種プログラムPHP
      │  ├ tmp-xxxx.html --- (0644) テンプレート用HTML
      │  └ data/ ----------- （自動生成フォルダー）
      ├ base/ -------------- (07xx) 管理機能用フォルダー【※１】
      │  ├ admin.php(.cgi)-- (0755) 管理機能メインPHP
      │  ├ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種プログラムPHP
      │  ├ tmp-xxxx.html --- (0644) テンプレート用HTML
      │  └ data/ ----------- （自動生成フォルダー）
      ├ lib/ --------------- (0755) 各種PHPプログラムフォルダー
      │  ├ set-site.php.cgi- (0644) サイト設定用ファイル
      │  └ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種PHPプログラム
      ├ css/ --------------- (0755) システムが使用しているCSS
      └ js/ ---------------- (0755) システムが使用しているJavascript
```

【※１】 (07xx)(06xx) は (0755)(0644) でエラーが出る場合は (0777)(0666) に設定して下さい。
（phpの実行時ユーザーが apacheで実行されるサーバーの場合、0755,0644ですと自動生成フォルダーの生成やファイルの更新でエラーが発生します）
ただし、共用サーバーの場合は外部から更新される危険性が出てきますので、共用サーバーで 0777,0666 に設定して使用する事は避けて下さい。

※上記の設置で、ブラウザから以下のphpスクリプトが起動できます。

カレンダー管理機能 → http://.../.../admin.php （又はadmin.cgi）

■3. 設定

システムをサーバーに設置後は、管理機能を起動し、以下の設定を行って下さい。

【1】管理機能の起動

・ブラウザから、管理機能を開いて下さい。
例）http://・・・・・/(設置フォルダー)/admin.php　(admin.cgi)

・最初のみ「初期セットアップ」画面が表示されます。
「管理者名」「管理者メールアドレス」「ログインID」「パスワード」を設定して下さい。
設定後はログイン画面が表示されます。上記で設定した「ログインID」「パスワード」でログインして下さい。

・ログイン後は以下の「管理TOP」メニュー画面が表示されます。以下の画面で
「カレンダーの設定」をクリックし、「カレンダーの設定」画面を表示して下さい

【2】カレンダー設定

「日付(曜日),表示タイプ番号」の指定で、特定の日(または曜日)の表示タイプを指定できます。

日付の指定は以下の3種類です。

YYYYMMDD ---- 年月日指定（８桁の数値）

MMDD -------- 月日指定（４桁の数値）

DD ---------- 日指定（２桁の数値）

曜日の指定は以下の７種類です。

sun, mon, tue, wed, thu, fri, sat

表示タイプ番号の指定は、1～9、又は 0 です。

各指定番号に対する表示内容は、スタイルシートファイル ltcalendar/ltvarendar.css に設定されています。

```
#ltcalendar01 .ltcalendar_set0  { }                                              /* 表示タイプ番号 0 の場合 */
#ltcalendar01 .ltcalendar_set1  { background-color: #FFD0D0 !important; }  /* 表示タイプ番号 1 の場合 */
#ltcalendar01 .ltcalendar_set2  { background-color: #D0D0FF !important; }  /* 表示タイプ番号 2 の場合 */
#ltcalendar01 .ltcalendar_set3  { background-color: #D0FFD0 !important; }  /* 表示タイプ番号 3 の場合 */
```

上記のスタイルシートを変更する事で表示内容を変更できます。

【3】表示月数、前月表示数、次月表示数の設定

・表示する月数、［<<］［>>］ をクリックした場合の「前の月」「次の月」の表示数を設定できます。

【4】サイト設定ファイルの修正

・管理機能に表示される、「サイト名」や「ツール名」は、以下の設定ファイルを編集する事で変更が可能です。

…/wbcal/lib/set-site.php.cgi

ファイル修正後はサーバーにアップし直して下さい。

■4. HTMLへのカレンダー組み込み

カレンダー表示部分は Javascript で作成されています。
カレンダーを表示したい HTML に以下の Javascript コードを追加する事でカレンダーが表示されます。
表示サンプルは example.html を参照してください。

【1】コードサンプル（UTF-8 の場合）

example.html

```
<!-- (1) ここから -->
<link rel="stylesheet" type="text/css" media="all" href="./ltcalendar/ltcalendar.css" />
<script type="text/javascript" src="./ltcalendar/ltcalendar.js" charset="utf-8"></script>
<script type="text/javascript">
<!--
var ltcalendar01;
function load_ltcalendar()
{
  var calset01 = new LtcalGetData('./ltcalendar/calset01.txt');
  ltcalendar01 = new Ltcalendar('ltcalendar01', calset01.nmonth, calset01.prev_month,
                              calset01.next_month, calset01.setdays, 'ja');
}
// -->
</script>
<!-- (1) ここまで -->


</head>
<body onload="load_ltcalendar()">                      <!-- (2) -->


<div id='ltcalendar01' style="width:200px;"></div>     <!-- (3) -->
```

<!-- (1) ここから--> 〜 **<!-- (1) ここまで-->** を html の <head> 〜 </head> 内に挿入してください。
上記赤字部分、./ltcalendat/･･･ のパスは、設置する HTML の場所が example.html と違うフォルダーの場合は、実際に HTML を設置した場所からの相対パスに変更して下さい。
又、以下部分の 'ja' 部分を 省略する事で、カレンダーは英語表記になります。

```
ltcalendar01 = new Ltcalendar('ltcalendar01', calset01.nmonth, calset01.prev_month,
                              calset01.next_month, calset01.setdays, 'ja');
```

<!-- (2) --> の部分と同様に、html の <body> タグに onload="load_ltcalendar()" を追加して下さい。
既に、<body onload="xxxx()"> となっている場合は、<body onload="load_ltcalendar(); xxxx()"> として下さい。

<!-- (3) --> の部分と同様に、html のカレンダーを表示したい場所に
<div id="ltcalendar01" ････></div> タグを設置して下さい。

■5. 利用既定

このソフトウエアを利用する前に「利用規定」を確認し、内容に同意したうえでこのソフトウェアを利用してください。

【1】利用規定

（1）このソフトウェアは商用サイト／非商用サイトを問わず、自由に設置して使用できます。
（2）画面内に当サイト(http://l-tool.net/)へのリンクが表示されているソフトウェアの場合は、そのリンクおよびリンクテキストを削除したり、見えなくしたりしないで下さい。
（2）このソフトウェアの不具合等により利用者等に損害が発生した場合であっても、損害に対する賠償責任は当方（制作者）には無いものとします。この点に同意したうえでこのソフトウェアを利用して下さい。
（3）ソフトウエアに不具合等があった場合でも、当方は個別の対応はできません。ご了承ください。
（4）このソフトウエアの著作権は当方（制作者）にありますが、パッケージ内に当方制作以外のフリーソフト等が含まれている場合、そのフリーソフトの著作権・利用規約のみは各フリーソフトの規定となります。

【2】不具合に関して

このソフトウェアに不具合があった場合、個別の対応はできませんが、後のバージョンアップの為、ホームページのお問い合わせフォームより、不具合のご連絡を頂ければ幸いです。

［制作者］
リトルネット　森　彰
http://l-tool.net/

■6. 更新履歴

2014 年 03 月 31 日　[Ver1.4] 色指定のサンプルを番号 1～9 まで準備。
2012 年 10 月 03 日　[Ver1.3] 各種不具合の修正、説明書の修正。WebBlock2.1 対応。
2012 年 08 月 19 日　[Ver1.2] 設定機能に管理者ログイン認証機能を追加。
2012 年 07 月 08 日　[Ver1.1] のフリーソフトとして配布開始。
2011 年　WebBlock を使用して、新規制作。